

三樹病院 通所リハビリテーション 明日葉（あしたば）オープン！



あしたば
明日葉

第3号
H17.5 発行
三樹病院

TEL0952-52-7272
FAX0952-52-7255
info@miki-hosp.gr.jp

三樹病院北側に建設してありました、「三樹病院通所リハビリテーション明日葉」が平成十七年四月一日に開所いたしました。

通所リハビリテーションとは、病院の理学療法士により、ご利用者の心身の状況等に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための訓練を行う施設です。

一日二十名の定員で、八時三十分の自宅お迎えから十六時十五分の自宅お送りまで、昼食・入浴・趣味活動を組み入れ、楽しく訓練を行っていただきます。

新しい施設と最新の設備、笑顔と真心込めた職員が運営している『明日葉』を是非ご覧頂き、ご利用下さい。

0952・52・7281



明日葉（あしたば）命名由来



明日葉はセリ科の多年草で、

《今日摘んでも明日には芽を出す》という生命力の強さからそう名付けられています。明日葉は温
暖な地を好み、明日葉を常食している地元の人た
ちは長寿が多く、しかも高齢になっても健康で、
若い人たちと同じように元気に働いていらっしや
います。

皆様が、「明日葉のように力強い生命力を維持
出来ます様に」と命名致しました。

（担当手塚）



お花見・歓送迎会



桜の花が七分咲きの4月6日（水曜日）に毎年恒例の三樹病院「お花見会」がオープンホヤホヤの「通所リハビリテーション明日葉」にて行われました。
ほぼ全職員（約九十名）の参加となった今回のお花見会は、院長先生より退職者および新入職員へのお言葉と「明日葉」完成のご挨拶をいただきました。
成田先生の乾杯をスタートに皆テーブルに並べてあったご馳走を取りに行きました。



今回はバイキング方式だったので、「早い物勝ち！」といった感じで並べたあった料理がまたたく間に職員の胃袋の中へ入っていききました。もちろん酒豪が多い病院なので準備していた酒類もアツという間でした。
時間が経つにつれてほろ酔い気分が乱れていく方もいらっしやいました。が、皆さん楽しい時間を過ごされた事と思います。
今年は、9名の新しい仲間が加わりました。
新しい気持ちで全職員頑張っていこう！と決意を新たにしたい1日になりました。

（担当 久保）



院内紹介



* 療養病棟 *



ロビーでの会話を
楽しみながらの食事

レクリエーション・
散歩等

毎日の朝の体操

3年前に作られた療養病棟では、一般病棟で急性期の治療を終え、在宅復帰へ向けての日常生活の援助やりハビリを行う病棟です。



現在、病院も高齢化が進み、病気の治療とともに介護が必要な方が増えてきています。その方々のニーズに対応できるよう、患者様や家族の方々との相談に応じ、その人らしい生活への支援ができるよう、ケアマネジャーの資格を持った師がお手伝いします。

(担当 井上)

院内研修会



三樹病院では職員の知識向上のため院内研修会を定期的に行っております。

四月八日（金曜日）、通所リハビリテーション『明日葉』にて院内研修会が行われました。

四月一日に施行された「個人情報保護法」の内容について、メディアカルアップ・岡田氏を講師に迎えての約一時間半、院長先生をはじめ参加した職員は熱心に講義を受けました。

また、積極的に質問が飛び交い、内容の濃い、充実した勉強会となりました。

（担当 木下）

消防訓練を実施！



四月二十一日（木曜日）、昼休みの時間を利用して消防訓練を実施しました。

今回の訓練は、夜間・休日等における火災発生時の通報連絡や初期消火、患者様の避難誘導および救護など一連の即応体制の訓練を確立し、院内消防組織の各担当の任務の遂行と職員等の防火意識の向上を図ることを目的としました。

訓練終了後、消火器使用についての講習が行われました。

最後に西消防署長より総評を頂き、今回は消防本部より消防署への火災通報が大変素晴らしかったとのお言葉を頂きました。

（担当 木下）

ご意見・ご要望	対策
<p>待合室の中に喫煙室がある為、とても煙りくさいです。 いろいろな症状の患者様が来院されるのでもっと配慮が必要だと思えます。</p>	<p>配慮不足でご迷惑おかけ致しました。 広報誌の巻末ページに掲載しております内容に沿いまして当院では禁煙対策に積極的に取り組まさせていただきます。</p>
<p>点滴をしてもらったのですが、隣の患者さんや看護師さんの行き来が気になりあまり落ち着きません。 カーテンで仕切ってもらっていたら落ち着いて休めると思えます。</p>	<p>配慮不足でご迷惑おかけ致しました。 早速、点滴室内に仕切りカーテンを付けさせてもらいました。</p>
<p>院長先生、諸先生、スタッフの皆様の適切であたたかい医療の接し方に大変感謝致しております。 すばらしい田園環境に清潔で、開放感ある病室もすばらしく、患者1人1人の清潔にも十分行き届き又、見えないところで食事の準備をして下さった皆様、とてもおいしく頂きました。全てにおいて最高の病院と思っております。 ありがとうございました。</p>	<p>感謝のお言葉を頂き有り難うございました。これからもこのお言葉を励みにスタッフ一同精進いたします。</p>

ご意見・ご要望	対策
<p>土曜日の外来受付は4時までとなっておりますが、先日リハビリを受けるために3時過ぎに受付を済ませたところ、リハビリの方から「勉強会があっているために待つことになりますよ。」と言われました。 「土曜日の受付は4時までですよ。」と確認しましたが、納得のいく説明もなく、受付の方も特に何も言われなかったのですが、結局リハビリを受けることなく帰宅しました。まるで受診を拒否されたように感じ、悲しく残念に思いました。遊びに行っているわけではなく、とにかく早く行かなければと仕事を切り上げて行ったのに。。。 もっと患者の身になって対応をして欲しかった。</p>	<p>せっかくご来院いただいたにも関わらず、適切な対応ができず不愉快な思いをさせてしまい大変申し訳なく思っております。現在リハビリテーション科では、職員の知識・技術向上のために毎週土曜日の午後の時間を利用して勉強会を行っておりますが、外来の患者様へのリハビリは平日同様(土曜日は4時まで)行っています。 リハビリを受けに来院される患者様の中には、仕事を終えて来られる方も多いかと思えます。このような患者様は曜日や時間の都合がつきにくい場合もあるかと思われるので、出来るだけ患者様の都合を考慮していきたいと考えています。 また、外来の患者様には週に三回(月・水・金)など来院する曜日を定められている患者様も多いと思えます。このような患者様の中には「今日は電気治療だけをしてリハビリはないのか」との疑問もあるようです。都合によって来院できない場合や振り替えて予定以外の日にリハビリを受けていきたい等、疑問や要望がある際は、ご遠慮なくリハビリスタッフまで声を掛けて下さい。</p>



整形外科
医師 成田 修吾

腰痛はなぜおこるのでしょうか？



腰の痛みの原因にはいろいろなものが考えられます。

背骨やその周辺の筋肉の異常

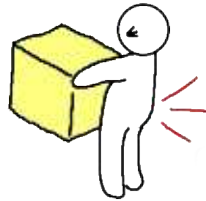
神経の病気

内臓の病気

心因性

血管の病気

その他



* 骨や筋肉の治療は主に整形外科で行われています。

筋肉やじん帯の痛みが原因のもの

骨折や骨の老化が原因でおこるもの

運動不足や老化で、弱った腰の筋肉やじん帯が負担に耐え切れず、障害をおこします。

ぎっくり腰	「ぎっくり腰」は病名ではなく、急に起こる腰痛の総称です。その原因の多くが、筋肉やじん帯の捻挫や損傷が主と考えられます。
慢性腰痛症	腰痛の半数以上は、検査をしてもはっきりと原因のつかめない慢性腰痛症です。これは筋肉が腰の骨を支えきれず、負担に耐え切れなくなった時におこります。

脊椎分離症	脊椎の椎間関節突起部の骨が折れ、神経を刺激したり、筋肉やじん帯が疲労して痛みが起こります。
脊椎すべり症	脊椎が前方にずれ、神経が圧迫されて痛みが起こります。
腰部脊柱管狭窄症	脊柱管が狭くなって、脊髄神経を圧迫するため、痛みが起こります。
骨粗しょう症による圧迫骨折	骨粗しょう症になると背骨が圧迫されて骨折をおこし、腰痛が起こります。

椎間板の変性は、若いころから始まります。

変形性 脊椎症	椎間板が薄くなり、クッションの働きがなくなり、骨にトゲができます。
椎間板 ヘルニア	椎間板が後方に飛び出し、神経を圧迫して痛みを感じます。

背背部の痛みが症状として現れる病気には、胃・十二指腸潰瘍、胆石、胆のう炎、膵臓腫瘍、腎・尿路結石、子宮筋腫、脊椎カリエス、うつ病、ヒステリーなどさまざまなもので起こります。病気が重複して腰痛の原因となっているものもあります。

整形外科外来

診 療 日：月曜日～金曜日（木曜日：午後休診）

担当医師：成田 修吾（日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会専門医）

（担当：渡邊）

平成17年度 5月の
みやき町日曜祭日在宅医輪番表

5月 1日（日曜日）	上野クリニック（94-5085）
5月 3日（火曜日）	平川医院（96-3315）
5月 4日（水曜日）	永岡眼科医院（0952-55-9174）
5月 5日（木曜日）	いのくち医院（94-4677）
5月 8日（日曜日）	大島病院（89-2600）
5月15日（日曜日）	東佐賀病院（94-2048）
5月22日（日曜日）	平井内科（0952-53-3737）
5月29日（日曜日）	三樹病院（0952-52-7272）

* お知らせ *

禁煙宣言

喫煙は、喫煙者本人の健康を害するのみならず、非喫煙者にも健康被害を与えます。また、病院内での喫煙は患者様に対して多大な悪影響があります。

三樹病院では患者様の健康と生命を守るために『日本医師会』『日本医療機能評価機構』の指導のもと、禁煙に積極的に取り組んでいくことにし、ここに禁煙宣言を行います。



平成17年5月9日(水)より 1階全館を禁煙とします。

喫煙は階段喫煙場・玄関南側の駐輪場でお願いします。

なお、平成17年6月1日(水)より 病院全館を禁煙とします。6月1日以降喫煙場所は 玄関南側の駐輪場のみとなります。

三樹病院 平成17年4月30日

広報委員のメンバーとして、はや1年が経とうとしています。今回で広報誌第3号の発行の運びとなりましたが、手探りの中での編集作業の1年でした。まだまだ勉強不足の身ですが、さらなる紙面、内容の充実を目指して頑張ります。今後とも、ご愛読よろしくお願ひします。

編集後記

当院へのご案内



診療時間

月曜日～金曜日：9：00～12：30 14：00～18：00

土曜日：9：00～12：30 14：00～16：00

日曜・祝日：休診

(急患についてはこの限りではございません。)